

交通事故のない町づくり 交通事故死者ゼロ 1000 日達成表彰状伝達

町は9月21日、交通死亡事故ゼロを連続1000日達成したとして、福島県交通対策協議会（会長・内堀雅雄知事）から表彰を受けました。令和4年秋の交通安全運動出動式に合わせ、道の駅くみにあつかしの郷で伝達式を開催。石本仁福島県東北地方振興局長から引地真町長に表彰状が手渡されました。町では令和元年12月13日に死亡事故が発生して以来、9月9日で1000日間死亡事故ゼロを達成しています。



「交通事故のないまちづくり」に皆さんもご協力ください

町の魅力を視聴者へ PR

斎藤気象予報士の出張空ネット in 国見町

福島テレビ「テレレポートプラス」のコーナー「出張空ネット」が9月22日、道の駅くみにあつかしの郷から生中継されました。斎藤恭紀気象予報士が引地真町長と一緒に、旬のフルーツや町の農産物、オススメのグルメやパワースポットなどを天気予報とともに紹介。その後は、今年3月の福島県沖地震に対する町の防災対応などについても触れ、町の災害に対する意識の高さを視聴者へ PR しました。



町の魅力を紹介する斎藤恭紀気象予報士（右）

おいしいお米をいただきます！

国見小学校5年生が稲刈り体験

国見小学校5年生は9月29日、町内の田んぼで小坂アグリ（株）とJAふくしま未来国見営農センター、福島県伊達農業普及所の職員の指導のもと稲を刈り、束ねた稲の棒架け（天日干し）作業を体験しました。児童たちは鎌を使った稲刈りに、最初は戸惑った様子でしたが、すぐにコツを掴んで楽しそうに作業を行っていました。収穫した「天のつぶ」は調理実習でおいしくいただきます。



コツを掴んで稲刈り作業を進めていく児童たち

がんばる子どもたちを応援

国見町青少年育成町民会議奨励金交付

〇ソフトテニス競技

【第32回東北小学生学年別ソフトテニス大会】

【全国小学生ソフトテニス大会福島県二次選考会】

齋藤叶芽（小3）、森敬哉（小4）、齋藤充希（小6）

【第75回福島県総合体育大会】

齋藤叶芽（小3）、森敬哉（小4）、佐藤明花里（小4）、齋藤充希（小6）
佐藤寧音（小6）、佐藤優心（中2）、仲野颯愛（中2）、齋藤萌那子（中2）
寺島結愛（中3）、佐藤来未（中3）、引地英太（中3）



奨励金を受け取った皆さん



児童や保護者、教職員に講演を行う榑浩平氏

スマートフォンの適正な利用を 家庭教育講演会 2022 を開催

国見町地域学校協働本部と国見小学校 PTA は、9月9日に国見小学校体育館で家庭教育講演会を開催。東北大学加齢医学研究所の榑浩平氏より、「スマートフォンの使用が学力に及ぼす影響」について学びました。国見小学校の5・6年生や教職員、保護者などが参加。くにみ幼稚園や県北中学校にはリモート会場も設置され、スマートフォンの利用について改めて学びなおす機会となりました。



藤田・山崎地区の防災対策会議の様子

いざという時、私たちができること 国見町防災対策会議を開催

国見町防災対策会議が、9月10日から12日にかけて町内6地区で開催されました。会議には、各地区の自主防災会（町内会）や消防団、民生委員などの関係団体が参加。自主防災会の役割や体制、防災マップにより地域内の危険箇所や避難行動の確認、要支援者への対応などを協議しました。避難所開設や運営訓練なども行い、いざという時への心構えを新たにしました。



多くの購入客で賑わった国見町の販売ブース

今が旬！国見の農産物を味わって くにみ物産展を東京都歌舞伎座で開催

令和4年度農産物 PR 事業「くにみ物産展」が9月17日から21日までの5日間、東京都の歌舞伎座で開催され、多くの来場者で賑わいました。町内産の桃やブドウを中心とした果樹、道の駅くみにあつかしの郷で取り扱うジャムやお菓子などの6次化商品を販売。生産者が消費者と直接交流し、安全性を説明することで、風評被害の払拭と町産農産物の PR を図りました。



粘り強く戦い抜いた国見町チーム

町代表が強豪相手に奮闘！ 第16回市町村対抗福島県軟式野球大会

第16回市町村対抗軟式野球大会が9月10日に開幕。国見町チームは、9月18日に牡丹台野球場（須賀川市）でいわき市と対戦しました。

試合は、いわき市の好投を打ち崩すことができず0対7で惜敗。試合に敗れはしたものの、国見町チームが見せた粘り強い戦いに、応援に駆け付けた皆さんからは温かい拍手が送られ、健闘をたたえました。